

## 落葉にもA面B面ありにけり

長井多可志

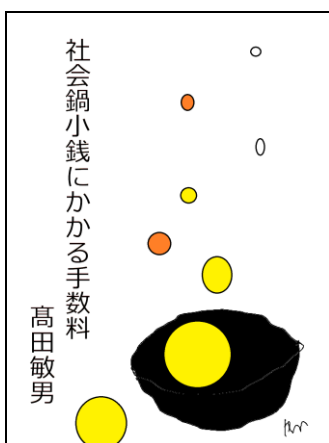
落葉の表裏をA面とB面で表現して新鮮。最近アナログのレコードが人気になっているが、この句は少し古い人間でないと良さがわからんかな。



## 文化の日知事の失言じゃこ天の

沖枇杷夫

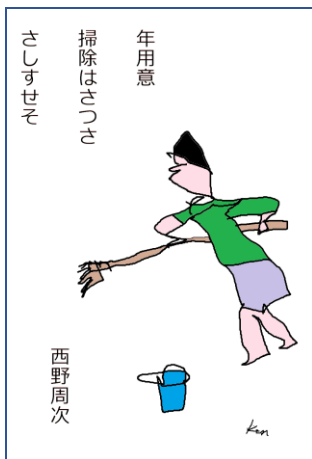
秋田県の佐竹敬久知事が四国の料理は「貧乏くさい」と発言し、謝罪会見や四県知事との手打ちに追われた。言葉には教養と文化度が出るね。



## 社会鍋小銭にかかる手数料

高田敏男

赤いポストの貯金箱に小銭を貯めて郵便局に持参すると、硬貨取扱料金が発生。善意、好意にも容赦ない。「これからはカード決済に社会鍋」。



## 年用意掃除はさつささしすせそ

西野周次

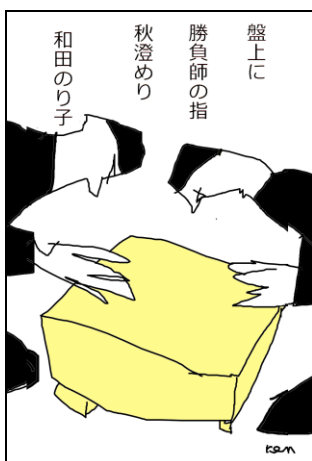
なるほど掃除は、さ行がいいね。「さ」っさと「し」まつし「す」ばやく「せ」んたく「そ」うじ機かける。俳句に大切な言葉遊びとりズム感があって軽快。



## 終活や帯はバッグに返り咲き

井野ひろみ

和服の利用の衰退は、華麗な帯も巻き添えにされている。終活で処分するはずだったが、帯をバッグに仕立てた。本当の意味での返り咲きですね。



## 盤上に勝負師の指秋澄めり

和田のり子

将棋の藤井聡太名人のことだね。史上初の最年少八冠独占を決めた勝負だろう。「指先」にスポットをあて、季語の「秋澄む」を配して見事である。